

夢庭心 通信

Yume Niwa Kokoro
Communication

Vol. 16
春号

平成30年5月発行



私たちは 夢 を持ち、携わる 庭 のすべてに 心 を込め
造園業を通じ、社会に貢献する事を誓います。



さる平成30年4月1日、廣瀬造園は創業41周年を迎えました。
新社長となり2年が経とうとするこの春、「感謝の日」として記念式典を開催し、
これまでの会社の歴史と、これからの事業計画、また社員一人ひとりの目標に
ついて、それぞれ発表を行いました。

有限会社 廣瀬造園



感謝の日に寄せて

平成30年4月1日、弊社はお陰様で創業41年を迎えました。これもご愛顧をいただいているお客様、国家社会の皆様のご支援の賜物と感謝いたしております。

最近よく、「親方は元気か?」と声をかけていただきます。お陰さまで弊社は親方の敷いてくれたレールに乗って、社業を継続することができております。

しかし、ただ敷かれたレール乗っているだけでは、衰退は目に見えています。今年度の始まりに『感謝の日』と題しまして、私からの経営方針発表、社員一人ひとりの目標発表を行いました。さらに新入社員の自己紹介、そして一般社団法人アジア支援機構代表理事の池間哲郎先生をお招きして、ご講演もしていただきました。誌面の後半でもご紹介しておりますが、詳しい内容はまた次号でもお伝えいたします。

社員一人ひとりの発表では、人前で話すことの少ない社員たちが各自、一生懸命に話してくれました。きっと、ひと周り成長した姿で、皆様のもとへお伺いすることと思います。

そして私たちは、今後もただひたむきに社業に邁進していきます。引き続きご指導、ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

代表取締役 廣瀬竜一



経営の視点から

廣瀬 道法

取締役・エクステリア担当



今回「感謝の日」で、経営方針を発表する場をいただきました。その中で私は、工事物件の契約比率と、今後のお問い合わせ件数に対するご契約率の上昇について、考えられることやできることについて発表いたしました。こういった形で発表することにより、今まで以上に自分の発した言葉に責任とプレッシャーを感じつつ、これからの仕事の目標として、日々努力していきます。皆様これからもよろしくお願いいたします。



よりよい管理のため知識を深める

鎌形 拓朗

工事部長 緑地管理・個人様邸管理担当



今回、緑地、庭園の年間管理について目標発表を行いました。緑地管理では、樹木剪定と除草を主に実施します。春夏期に除草剤を適切に用いることにより、より効率的な作業が可能になります。庭園管理では剪定だけでなく、樹木の病気や害虫の防除も大切です。私自身、さらに



「感動」していただける庭へ

鷗澤 智司

ホテル様緑地管理担当



私はホテル日航成田様、東京ベイ舞浜ホテル様の年間管理を

させていただいています。たくさんのお客様が利用されるため、一年を通して高品質な管理を求められます。結婚式をはじめ、お客様が特別な日をご過ごされるホテル様で、常に最高の緑をお届けするために、我々庭師のプロの目線で、



モラロジー研究所様の管理を通して

山本 和央

モラロジー研究所様管理担当



モラロジー研究所様は、親方、社長とも縁深く、日々社員教育、考え方の基礎にあたる部分を教えていただいているところです。広大な敷地にさまざまな樹木があり、年間を通して大勢の方が足を運ばれる場所でもあります。広い面積の中にあるたくさんの樹木を、ただ剪定するのではなく、10年先を考ながらの剪定・管理を行うこと、そして、

色々な方の想いの詰まった貴重な樹木をなくしてしまわないよう、常に自然に感謝の念を込めながら仕事をさせていただきます。



イメージパース (完成予想図) の必要性

齋藤 優美子

設計担当



設計は、お客様の夢の実現のためにお話を聞き、何をどう造ればよいかを考え、図面を作成していく仕事です。しかし、言葉で同じ事柄を伝えても、イメージすることは人それぞれ違います。そこで、パースを作成して、平面図ではわかりにくい部分を立体的に表現し、お客様にご覧いただけます。「パース」があることによりお客様との

思いが一致し、より完成した庭がイメージできるのです。できる限りパースを作成・ご提示させていただき、いろいろな視点から物事を見る力を養いながら、お客様にご提案できるよう努力していきます。



合成パース



完成写真





基調講演 池間 哲郎 先生

テーマ

『日本はなぜアジアの国々から愛されるのか
～今、私達が学ぶべきこと～』

このたびの『感謝の日』では、基調講演として一般社団法人アジア支援機構 (AAA) 代表理事・池間哲郎先生をお招きし、ご講話をいただきました。認定NPO法人アジアチャイルドサポート代表理事としても精力的に活動されている池間氏は、ご自身の足で広くアジアに赴き、諸国の、特に子どもたちを取りまく厳しい状況、そして日本人がいかにアジアの人々から好かれ、必要とされているのかについて、現地の方々との交流や取材をもとに、執筆活動や各地での講演活動を行っておられます。歴史を含め、日本ではあまり伝えられない貴重なお話の数々に、社員一同、日本人としての誇りを胸に、気持ちを新たにさせていただきました。

【池間先生のご講演、書籍等に関するお問い合わせ】
一般社団法人アジア支援機構 ご担当：池間理恵様
TEL: 03-6429-9234



日本はなぜアジアの国々から愛されるのか (扶桑社発行)



最も大切なボランティアは、自分自身が一生懸命に生きること (現代書林発行)



親方・廣瀬 辰臣より皆様へ



この度の記念日『感謝の日』を迎えられたのも、お客様、お取引先の皆様、社員の皆さんと、数限りない方々の恩恵に預り、支えられて認められてゆるされてきたおかげです。そして、皆様を支えてくれているそれぞれのご家族にも、感謝を申し上げます。

先日、庭の満開の桜と、芽吹いた山もみじを眺めていました。「俺は、庭師になって良かったなあ。日本に生まれて、日本に育って良かったなあ」

感動の気持ちで胸がいっぱいでした。

1971年に『庭師の道』を志し、6年間の年季奉公ののち、1977年、41年前の4月1日に、親方に独立を許されました。『夢・庭・心』のキャッチフレーズは、独立して10年目の節目、31年前の1987年に生まれました。廣瀬造園の庭に対する想いが、この三文字に凝縮されています。

「心を込めて、お客様の身になって、夢の実現のお手伝いをする」

お客様が喜び、お客様が私達の造った作品(庭)の中に入り、また新しい夢を描いてくれる、心を和ませてくれる……そう思えば、職人である私達自身にも、次の夢の実現のために、色々と意外性のある発想が浮かんでくるのです。

『夢・庭・心』が、廣瀬造園の原点です。これからの廣瀬造園も、どうぞよろしくお願い申し上げます。

平成30年4月吉日 廣瀬 辰臣



社員退職・入社のお知らせ

磯部知秀・坂井誠士郎が廣瀬造園を退職いたしました。在職中お世話になりました皆様に、心よりお礼申し上げます。また、4月より田中佑治が入社いたしました。よろしくご指導たまわりますよう、お願い申し上げます。



有限会社 廣瀬造園

〒287-0061 千葉県香取市谷中42-1
TEL.0478-54-6488 FAX.0478-54-3348
E-mail info@hirose-zouen.com

廣瀬造園 検索



廣瀬造園ウェブサイト
www.hirose-zouen.com/



G&Dラブラドル専門犬舎
www.labrador-senmon.com/

Facebook▶
www.facebook.com/hirosezouen/

